

「ホームセキュリティ」から「見守り」まで

セコム

対×談

アライブメディケア

セコム（東京都渋谷区）とセコムグループで介護付有料老人ホームを手掛けるアライブメディケア（同）は、「アライブ世田谷中町」にて、セコムが開発中の見守りセンサーの検証試験に昨年12月から取り組んでいる。防犯・防災の「ホームセキュリティ」に留まらず、センサーを使った高齢者の「見守り」の需要にも着目。セコムのSMARTプロジェクト河村雄一郎担当課長と技術開発本部 スマートライフG古田展康マネジャー、アライブメディケアの安田雄太社長とNOZOMI LABORATORY 野上辰男所長の4人に話を聞いた。



アライブメディケア 安田雄太社長

業が根幹である我々は、当初は医療や高齢者の知見が足りておらず、アライブメディケ

3種のセンサー活用

セコム河村 2014年頃から「SMARTプロジェクト」を立ち上げ、地域の高齢者のお困りごとに対応する「くらしの相談窓口セコム暮らしのパートナー久我山」を開設

同じグループだが、一緒にプロジェクトを進めるのは今回が初めてか

「施設と在宅の壁」なくす

施設と在宅の壁「なくす」

アライブ安田 セコムの皆さんと「施設と在宅の間にある壁」の問題について情報共有をしてきており、当社も施設内だけでサービスを完結させず地域の中で役割を果たす意識を持っていきます。共に地域に貢献すべく、今回の協働に至りました。



セコム SMARTプロジェクト 河村雄一郎担当課長

より見守りが必要になったお客様に向け、さらに詳細な情

セコム河村 ホームセキュリティの契約数は約148万件（昨年12月末）となり、お客様のニーズが多様化しています。昨年は全体の約2割が見守り目的での契約で、年々増えています。昨年6月には、玄関などの防犯センサーの検知情報を家族がアプリで確認できる「安否みまもりサービス」を開始しました。現在、

セコムはホームセキュリティの分野で見守りに関わってきた

電波で距離を測定し、入居者の位置・姿勢・活動量の情報を取得します。②TOFセンサー（3次元画像センサー）は、近赤外線照射によって姿勢や転倒などがわかります。③マイク波センサーでは、電磁波で心拍数・呼吸数・心拍変動などのバイタル情報を取得できます。これらセンサーを別々に使用する会社は多いですが、3種を組み合わせて検証試験するのは珍しいのではないのでしょうか。データをしっかり取り、今後どう活用していくか、一緒に検証していきます。

データに基づく最適なケアの構築につなげていきます。アライブ野上 当社はもともと薬や栄養摂取量などのデータはしっかり持っています。今回さらに睡眠・活動のデータをとり、ケア記録と突き合わせることで、日中のリハビリ・食事などに活かしていきます。ほかに心拍変動を見

アライブ安田 職員の生産性を上げるためにもありませぬが、最大の目的は介護の質を上げることです。1週間前の情報と比べてどうかなど、介護の視点で分析し、客観的デ



セコム 技術開発本部 スマートライフG 古田展康マネジャー



アライブメディケア NOZOMI LABORATORY 野上辰男所長

セコム河村 ホームセキュリティの契約数は約148万件（昨年12月末）となり、お客様のニーズが多様化しています。昨年は全体の約2割が見守り目的での契約で、年々増えています。昨年6月には、玄関などの防犯センサーの検知情報を家族がアプリで確認できる「安否みまもりサービス」を開始しました。現在、

グループの総合力発揮

セコムグループは、医療・介護・健康・予防事業など総合的なメディカルサービスを手掛けていることが強み。グループとして、どのよう

セコム河村 我々は施設に入居される手前である、「少し見守りが必要になってきた方」が在宅の期間をより長く

過ごせるよう貢献していきたいです。「安全・安心」の環境を提供させていただくために、セコムの強みを発揮したいと考えています。アライブ野上 地域包括ケアの中で、質の高いサービスを提供する役割を当社は担っています。地域の中で「幸せ」を広げていけるよう、セコムの皆さんと共に連携していきたいです。アライブ安田 セコムと協力して行っていくと共に、産学連携や医療連携も深めてい



医療・介護施設用商品

今メディアで話題の商品

ころやわ

- 転倒時のみ 柔らかい
- 骨折リスクの低減
- 設置簡単 工事不要 床に置くだけ!

分割できて設置が楽々

スロープ仕様で移動もスムーズ

転んだときだけ柔らかい置き床

日本では1年間で高齢者の3人に1人が1回以上転倒すると言われています。特に屋内での転倒が多く、骨折した場合は長期間の安静が必要となります。ころやわは歩行時の安定性はもとより、車いすでの利用も可能で、転倒時は高い衝撃吸収性を発揮し、転倒による骨折から高齢者を守ります。

販売・お問合せ

株式会社エクセレントケアサポート

Tel.075-744-6512 Fax.075-744-6547

〒600-8025 京都市下京区河原町通松原上清水町280-1

受付時間 (月~金/9:00~18:00) <https://excare-s.co.jp/>